

公益社団法人 全国病院理学療法協会

広 報

令和4年3月31日 第243号

〔代議員総会開催通知及び議案書〕



第63回 定時代議員総会

と き 令和4年5月22日(日)

ところ 日本教育会館



この資料は再配付いたしませんので
関連会議には必ずご持参願います。

公益社団法人 全国病院理学療法協会

令和4年4月1日

役員 各位
代議員 各位

公益社団法人 全国病院理学療法協会
会長 平野 五十男

第63回 定時代議員総会開催通知

このことについて、下記により開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知いたします。

記

1. 日 時 令和4年5月22日(日) 午前11時 開会
2. 会 場 日本教育会館
3. 議 題

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 令和3年度 事業報告 |
| 第2号議案 | 令和3年度 収支決算報告及び監査報告 |
| 第3号議案 | 財務クラウドリニューアルの承認 |
| 第4号議案 | 表彰に関する承認 |
| 第5号議案 | 名誉会員の承認 |
| 第6号議案 | 第71回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認 |
| 第7号議案 | 第72回 日本理学療法学会 開催地の決定 |
| 第8号議案 | 役員改選 |

4. 報告事項

1. 令和4年度 基本姿勢及び事業計画
2. 令和4年度 予算書

5. 代議員総会のオブザーバー参加について

希望者は総会オブザーバーとして、総会の傍聴が出来ます。

各支部2名以内で、4月30日まで。支部長から申し込んでください。

なお、オブザーバーには、旅費は支給されません。

第 63 回 定時代議員総会議案書の作成及び送付について

議案書の作成については、各支部・地方会から提出された提言や要望等を理事会において審議し、その結果を議案書に取り入れました。

なお、理事会の審議結果の要旨については、この議案書の中に掲載しております。

議案書等目次

第 1 号議案	令和 3 年度 事業報告	3
第 2 号議案	令和 3 年度 収支決算報告及び監査報告	5
第 3 号議案	財務クラウドリニューアルの承認	5
第 4 号議案	表彰に関する承認	6
第 5 号議案	名誉会員の承認	6
第 6 号議案	第 71 回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認	6
第 7 号議案	第 72 回 日本理学療法学会 開催地の決定	6
第 8 号議案	役員改選	6

報 告

1.	令和 4 年度 基本姿勢及び事業計画	7
2.	令和 4 年度 収支予算書	10
3.	財務状況の推移	11
4.	令和 3 年度 会費納入状況	12
5.	令和 4 年度 会費納入案内	13
6.	令和 3 年度 臨時理事会議事録(抄)	14
7.	令和 3 年度 第 4 回 理事会議事録(抄)	15
8.	令和 3 年度 臨時理事会議事録(抄)	19
9.	令和 3 年度 組織局報告	20
10.	新型コロナウイルス感染対策に係る地方組織の長の専決処分について	21
11.	新型コロナ感染拡大に係る登録更新期限延長の特例措置	22
12.	令和 4 年度 診療情報改定情報	23
13.	諸会議及び役員渉外行動報告	24
14.	本部発信文書一覧	25
15.	選挙公報、立候補者の抱負	26
16.	協会主要会議及び地方学会等の年度計画表	30
17.	令和 4 年度 地方学会開催案内	31

第1号議案 令和3年度 事業報告

1. 事務局

1) 会議の開催

- (1)定時代議員総会(みなし) 1回
- (2)理事会(みなし) 4回
- (3)臨時理事会(みなし) 4回
- (4)地方会代表者と理事会構成員による意見交換会 3回(オンライン)
- (5)財務等クラウドサーバー移換及びシステムリニューアルに係る会議 9回(オンライン・他)

2) 事務処理及び管理

- (1)葵税理士法人との決算処理作業
- (2)法人業務及び会計に係る報告書作成、並びに内閣府への提出
- (3)関連省庁、団体、学会等に対する各種要望書作成と、要望活動
- (4)各支部から提出された令和2年度事業報告、決算報告等の整理、管理

3) 協会ホームページ関連業務

- (1)新着情報の原稿作成、掲載
- (2)各部局とホームページへ掲載する原稿の確認
- (3)各ページの更新、デザイン変更
- (4)日本理学療法学会、理学療法指導者講習会等のオンライン配信業務
- (5)ホームページ委託業者との連絡、調整
- (6)財務クラウド、会員管理クラウド等、サーバー移換に係る業務
- (7)オンライン会議(Zoom)の設定及び「使用マニュアル」の指定、配布

4) その他

- (1)東洋療法研修試験財団生涯研修作業部会への参画 1回(オンライン)
- (2)あはき等法推進協議会への参画 4回(オンライン)

2. 組織局

- 1) 協会本部での会員登録事項届の受理及び処理依頼
- 2) 組織管理クラウド情報の更新による会員の実態把握

- 3) 会員実態調査の依頼と各支部での集計と本部への報告依頼

- 4) 会員実態調査内容の集計と分析

3. 保険局

- 1) 令和3年度 介護報酬改定に係る情報収集及び広報、協会ホームページへ掲載、並びに支部講習会対応
- 2) 技能認定登録者のエビデンス構築に係る関連役員との会議開催 3回(オンライン)
- 3) 診療報酬及び介護報酬の問い合わせ対応
- 4) 中央社会医療審議会(中医協)及び、厚生労働省の情報収集
- 5) あはき関連団体へ共同要望の依頼及び、承諾書の取りまとめ
- 6) 令和4年度 診療報酬改定に係る共同要望書を厚生労働省へ提出及び依頼

4. 広報局

- 1) 広報発行は、限られた紙面の中で編集を実施
- 2) 会議記録は、質疑を注視し議事録(抄)を作成
- 3) 広報241号 1,200部 印刷製本
- 4) 広報242号 1,200部 印刷製本
- 5) 広報243号 1,200部 印刷製本
- 6) 広報241号～243号の編集、校正作業
 - (1)編集発行スケジュール立案
 - (2)会議議事録(抄)の作成並びに掲載原稿の依頼
 - (3)編集委員との校正作業
 - (4)大圏社及びデイジー横浜との校正作業

5. 財務局

- 1) 会費納入状況(令和4年2月19日現在)
 - (1)会費納入対象者 1,152名
納入者 1,074名・未納者 78名
 - (2)過年度会費未納者
令和元年度 21名

令和2年度 46名

2) 財務業務

- (1) 葵税理士法人との財務作業
- (2) 令和3年度の財務処理は、第3四半期まで終了
- (3) 会費未納者に対する請求を今年度未納者、過年度(令和元・2年度)未納者に2回実施、また地方会・支部の協力で直接声かけを実施
- (4) 令和4年度の予算編成作業を実施

6. 学術局

1) 全般

- (1) 第69回 日本理学療法学会Web開催
- (2) 第70回 日本理学療法学会Web開催事務局設置し後援名義、協賛、特別講演、シンポジウム、会員発表等の依頼、折衝

2) 教育部

- (1) 第44回 理学療法指導者講習会開催(対面式)
日 程：令和3年10月17日(日)
場 所：愛知県一宮市iビル
テーマ：腰痛疾患に対する神経ブロック鍼療法
講 師：株式会社あいち統合医療
取締役社長 矢島茂弘 先生
受講者：16名
- (2) 第44回 理学療法指導者講習会DVD発送

7. 理療出版部

- 1) 令和4年度 理療出版内容の検討及び原稿依頼
- 2) 令和3年度 理療原稿の収集、校正、編集作業
- 3) あはき師、柔整師養成校などへの寄贈先の拡大
- 4) 印刷製本部数
 - (1) Vol 50 No.4 (196号/5月) 1,300部
 - (2) Vol 51 No.1 (197号/8月) 1,300部
 - (3) Vol 51 No.2 (198号/11月) 1,300部
 - (4) Vol 51 No.3 (199号/2月) 1,450部

8. 特殊出版部

- 1) 理療「音声対応CD」No.196号 52部
理療「音声対応CD」No.197号 53部
理療「音声対応CD」No.198号 53部
- 2) 理療「デイジー図書」No.196号
理療「デイジー図書」No.197号
理療「デイジー図書」No.198号
- 3) 広報「CD版」No.241号 29部
広報「CD版」No.242号 30部
広報「CD版」No.243号 29部
- 4) 広報「デイジー版」No.241号 26部
広報「デイジー版」No.242号 26部
広報「デイジー版」No.243号 26部

9. 運動療法機能訓練技能講習会委員会

- 1) 神奈川県支部にて開催
日 程：令和3年9月18日～
令和4年2月13日
場 所：伊勢原市シティープラザ
受講者：38名
- 2) 第28回 認定試験実施
日 程：令和4年2月27日

10. 技能認定登録制度委員会

- 1) 令和3年度 単位取得講習会報告書の審査及び承認単位通知書の発行
- 2) 技能認定登録及び技能認定登録更新等の遂行
- 3) 学会・講習会開催案内のホームページ掲載
- 4) 新型コロナウイルス感染拡大のため、学会や課題講習会の開催を中止し、登録更新に係わる単位取得の困難な方を対象に、有効期限を延長する特例措置を講じた。

11. 表彰選考委員会

- 1) 通年時の表彰である栄誉賞、組織拡充貢献支部表彰、学術奨励賞、特別感謝状等に係る事務処理
- 2) 叙勲・褒章候補者の推薦と関係官庁との折衝

以上

第2号議案 令和3年度 収支決算報告及び監査報告

令和3年度「事業報告」及び「令和3年度 決算報告」については、4月29日に予定されている令和3年度監査 終了後に書面表決を実施し、承認(書面表決)を受けた後、各代議員に送付します。

第3号議案 財務クラウドリニューアルの承認

1. 議案上程の目的

現在使用している財務クラウドシステムは、本協会が公益社団法人の認可を申請する際、法人の財務状況を適時明確化し、内閣府の指定に沿った財務諸表を整えることを目的に開発、導入した。

しかし、開発から十数年が経過し、システムの老朽化が予測されるなか、昨年5月にシステムエラーを生じ、更新作業等が一時停止し財務処理に影響をきたした。

このシステムエラーの対応策として、クラウド管理を新しいバージョンに移行することによって乗り越えたが、システム自体の老朽化という根本的な課題が残り、これを解決するには、多額な経費執行が見込まれ、協会の重要な資産の処分に該当すると判断し、本議案を上程するに至った。

2. 理事会における承認過程

- 1) 令和4年1月16日臨時理事会で、リニューアルすることを承認
- 2) 令和4年3月20日臨時理事会において、リニューアルの費用及び内容が承認
- 3) 本案立案における実務者会議を、十数回実施

3. リニューアルの詳細

- 1) 今後、財務等クラウドシステムの継続的、安定的な運用を図るため、システムのリニューアルを行う。
- 2) リニューアル後の本部、地方会、支部における入力業務は、現行を維持する。
- 3) 追加開発の内容
①年号の統一 ②更新のクラウド上操作 ③フォント、字体の統一
- 4) 入力データのバックアップを随時行う。

4. 承認事項

- 1) リニューアル費用 ¥11,000,000円(税込) 本体¥10,000,000円
- 2) 委託業者「株式会社ゼロワークス」との契約
費用及び支払い期限(分割)
リニューアルの詳細、作業期間及びシステム運用切り替え日、会員管理、協会ホームページの運用及び管理、などを確認し、第63回定時代議員総会における承認後、直ちに契約を締結する。

5. 付 記

- 1) 財務クラウドリニューアル準備資金取扱規程
- 2) 令和2年度・3年度 剰余金の解消計画に係る決議
※1) 及び2) は、3月20日の臨時理事会において、承認された。

以上

第4号議案 表彰に関する承認

1. 栄誉賞

令和3年 春の叙勲 旭日双光章 柳 澤 貞 男 氏

2. 学会長・準備委員長表彰

第69回 日本理学療法学会 学 会 長 加 藤 尚 浩 氏

準備委員長 近 藤 隆 信 氏

3. 組織拡大貢献支部表彰 該当支部無し

4. 学術奨励賞 該当者無し

5. 特別感謝状 権 田 親 房 氏 (愛媛県支部)

第5号議案 名誉会員の承認

元副会長 倉 石 健 二 氏

元副会長 柳 澤 貞 男 氏

第6号議案 第71回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認

学 会 長 猿 橋 寛 弥

準備委員長 神 林 幸 生

第7号議案 第72回 日本理学療法学会 開催地の決定

開催地調整中

第8号議案 役員改選

令和4年度 基本姿勢及び事業計画

第62回 定時代議員総会（書面表決）で決定された事業の推進状況と、各地方会及び支部から寄せられた意見、要望を踏まえ、理事会において審議し、令和4年度基本姿勢を作成するものである。

会員数の減少と高齢化が進む本協会にとって、厳しい運営が続いているなか、組織を充実し、基盤の強化を図ることが急務である。

なお、新型コロナウイルス感染の状況に鑑み、各事業の立案、実施にあたっては、会員の安全を最優先に、国及び地方自治体、会員の勤務する職場等の感染対策を念頭に置き、執り行うこととする。

1. 学識、技術の向上

理学療法従事者の学識、技術を向上させる目的で、日本理学療法学会及び運動療法機能訓練技能講習会並びに、理学療法指導者講習会等を主催するとともに、学術誌の発行、技能認定登録制度に伴う単位取得講習会の充実、併せて研究活動の指導を推進する。

2. 診療報酬制度における取り組み

技能認定登録者が実施するリハビリテーション等のエビデンス集積と、消炎鎮痛処置における手技療法の評価見直し及び、職場における会員の実態について把握し、厚生労働省等へ要望を行う。

また、技能認定を行っているはり師きゅう師を、疾患別リハビリテーション料の施設基準における算定要員として、組み入れられるよう活動を継続する。

3. 介護報酬制度における取り組み

技能認定登録者が実施するリハビリテー

ション及び個別機能訓練等のエビデンスの集積と、職場における会員の実態について把握し、厚生労働省へ要望を行う。

4. 技能認定登録制度の推進

平成15年度に発足したこの制度は、厚生労働省及び関連医学会等において一定の評価をいただき、平成18年度の診療報酬改定並びに、平成21年度の介護報酬改定で、「運動療法機能訓練技能講習会を受講するとともに、定期的に適切な研修を修了しているあん摩マッサージ指圧師、柔道整復師等」として、算定要員に位置付けられている。

今後、講習会等の更なる充実を図り、技能認定登録者がリハビリテーション及び機能訓練等の領域において容認され、その役割を確立できるよう努力する。

5. 医療機関及び介護保険施設、福祉施設等で理学療法業務に従事するあん摩マッサージ指圧師、柔道整復師等の医療法上の位置付け

医療機関及び介護保険施設等で、リハビリテーション並びに機能訓練等に従事しているあん摩マッサージ指圧師及び柔道整復師等について、医療法に基づく「医療従事者」として位置付けられるよう、活動を推進する。

6. 組織強化

公益社団法人としての事業を推進するため、組織の充実と財政基盤の強化を図る。

組織の拡充については、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師の養成校に対し、卒業生の本協会への入会を呼びかける他、介護保険分野のリハビリテーション及び機能訓練従事者に対しても、積極的に入会を勧める。

＜事業計画＞

1. 事務局

- 1) 協会の主要会議の在り方等について、常に検討し効率化を図る
- 2) 各種会議の企画、準備、開催に係る業務
1)及び2)は、新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、対面式とオンラインを適宜検討
- 3) 文書の作成と発出及び收受、保管、管理
- 4) 公益社団法人に係る業務
- 5) 各種情報収集と関連部局への伝達
- 6) 関係官庁、学会、その他関連団体との連絡調整
- 7) 協会ホームページの運用、管理
- 8) オンラインによる講習会の推進（学術局等と連携）
- 9) 大崎駅周辺の大規模開発に伴うマンション管理会議への参加

2. 組織局

- 1) 会員登録事項変更届の受理及び処理作業の継続
- 2) 会員実態調査の継続
- 3) 各部局との会員登録事項の情報提供による連携
- 4) 会員登録事項の整理と管理についての会員情報の提供依頼
- 5) 各部局間と協会組織の維持・拡大への意見調整及び提案

3. 保険局

- 1) 診療報酬及び介護報酬に関する問い合わせ対応
- 2) 令和4年度診療報酬改定に係る情報収集及び会員への情報伝達
- 3) 令和6年度の診療報酬及び介護報酬ダブル改定に向け、厚生労働省への要望の在り方検討（地方会、支部の意見を

集約し、要望に反映する）

- 4) 関連学会、他団体へ厚生労働省等への要望に関する協力依頼

4. 広報局

協会事業並びに各部局及び委員会の活動状況について、会員への効率的な情報発信と協会活動の周知に努める。

- 1) 広報発行（年3回）
 - (1) 広報244号（7月発行予定）
 - (2) 広報245号（12月発行予定）
 - (3) 広報246号（3月発行予定）
- 2) 編集委員会開催（年3回予定）
 - (1) 広報内容の検討並びに発行原稿の作成
 - (2) 編集、校正、発行に掛かる作業

5. 財務局

- 1) 事業活動が滞りないように適正な資金運用を図る
- 2) 会費の速やかな納入を促す
- 3) 未収会費の回収に努める
- 4) 地方会及び支部との連絡、調整を行い、適正な財務活動に務める

6. 学術局

- 1) 全般
 - (1) 第70回 日本理学療法学会 Web 開催（東京都千代田区日本教育会館）
 - (2) 第71回 日本理学療法学会打ち合わせ（関東甲信越会及び茨城県支部）
 - (3) 東洋療法研修試験財団生涯研修会開催計画書の提出
- 2) 研究部
 - (1) 学術関連資料情報収集
 - (2) 運動療法機能訓練技能講習会課題レポートの学術奨励賞選考
- 3) 教育部
 - (1) 第45回 理学療法指導者講習会開催

- (2)第 45 回 理学療法指導者講習会 DVD
作成

7. 理療出版部

- 1) 理療出版内容の検討及び原稿依頼
- 2) 理療原稿の収集、校正、編集作業
- 3) あはき師、柔整師養成校などへの寄贈
- 4) 印刷製本予定部数
 - (1) Vol 51 No.4(200号/ 5月)1,450部
 - (2) Vol 51 No.4(200号/別冊総索引)1,450部
 - (3) Vol 52 No.1(201号/ 8月)1,450部
 - (4) Vol 52 No.2(202号/11月)1,450部
 - (5) Vol 52 No.3(203号/ 2月)1,450部

8. 特殊出版部

- 1) 理療「音声対応 CD」作製と配布
- 2) 理療「デージー図書」作製と配布
- 3) 広報「CD 版」作製と配布
- 4) 広報「デージー」作製と配布

9. 運動療法機能訓練技能講習会委員会

- 1) 神奈川県支部にて開催
- 2) オンライン開催検討
- 3) 第 29 回 認定試験実施
- 4) 視聴覚ビデオ更新検討

10. 技能認定登録制度委員会

- 1) 技能認定登録制度委員会の開催
- 2) 単位取得講習会等の開催報告書に係わる審査及び支部・地方会別申請単位並びに承認単位数一覧表の作成と報告
- 3) 技能認定登録制度に係わる登録申請書（登録更新証、登録再更新、登録延長を含む）の受理・審査・登録及び証書・手帳の交付
- 4) 登録更新（再更新者）リストの作成と支部への伝達
- 5) 学会・講習会開催案内のホームページ掲載

11. 表彰選考委員会

- 1) 通年時の表彰である栄誉賞、学会長及び準備委員長表彰、組織拡充貢献支部表彰、特別感謝状等に係る事務処理
- 2) 支部及び地方会の記念学会等における協会長表彰者の選考と表彰準備
- 3) 叙勲・褒章候補者の推薦と関係官庁との折衝

以上

令和4年度 収支予算書

令和4年2月19日作成

入金収入	150,000
本年度会費	26,450,000
過年度会費	2,112,000
翌年度会費	0
会友会費	110,000
会費等収入合計	28,822,000

会費等収入	28,822,000
事業収入	14,699,000
計	43,521,000
管理費支出	17,069,300
事業費支出	26,151,700
計	43,221,000
収支差額	300,000

	本部管理費	支部管理費	全国学会特別会計	地方学会特別会計	技能講習会特別会計	技能講習登録制度特別会計	指導者講習会会計	伝達講習会会計	課題講習会会計	理療発行事業会計	広報発行事業会計	記念事業特別会計
事業活動収入合計			3,200,000	830,000	5,000,000	1,325,000	0	1,194,000	3,150,000	0	0	0
役員報酬	1,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当支出	1,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	70,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費支出	3,000,000	2,000,000	900,000	400,000	800,000	40,000	1,000,000	465,200	1,224,950	0	0	0
通信運搬費支出	960,000	600,000	1,100,000	130,000	150,000	266,900	50,000	147,200	354,150	0	0	0
消耗品費支出	320,000	500,000	514,000	120,000	150,000	213,500	10,000	208,300	403,600	0	0	0
修繕費支出	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出	105,600	700,000	1,600,000	250,000	400,000	675,000	100,000	44,000	145,400	3,200,000	1,400,000	0
光熱水料費支出	180,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出	600,000	500,000	900,000	200,000	400,000	20,000	200,000	314,000	625,500	0	0	0
保険料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金支出	0	0	600,000	250,000	3,000,000	0	300,000	81,000	1,731,000	800,000	0	0
租税公課支出	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	4,560,000	173,700	100,000	0	100,000	0	40,000	14,000	14,000	0	0	0
過年度支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
翌年度支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0												
支出合計	12,525,600	4,543,700	5,714,000	1,350,000	5,000,000	1,215,400	1,700,000	1,273,700	4,498,600	4,000,000	1,400,000	0
収支差額			-2,514,000	-520,000	0	109,600	-1,700,000	-79,700	-1,348,600	-4,000,000	-1,400,000	0

財務状況の推移

〈収入の部〉

令和4年2月19日作成

項 目	30年度決算	31年度決算	2年度決算	3年度決算	令和4年度予算
会費等収入	31,220,920	31,049,000	28,686,000	26,146,000	28,822,000
日本理学療法学会	3,041,003	1,995,001	0	2,417,000	3,200,000
地方学会事業	1,208,841	1,640,352	0	117,000	830,000
技能講習会事業	5,650,018	6,175,000	0	4,384,000	5,000,000
技能認定登録事業	1,810,000	1,560,000	1,361,000	600,000	1,325,000
課題講習会事業 (伝達講習会を含む)	5,443,000	4,958,500	1,471,000	2,746,833	4,344,000
理療発行事業	10,000	0	0	837	0
記念事業	260,022	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合 計	48,643,804	47,377,853	31,518,000	36,411,670	43,521,000

〈支出の部〉

項 目	30年度決算	31年度決算	2年度決算	3年度決算	令和4年度予算
日本理学療法学会	6,477,825	5,899,016	1,767,545	3,587,355	5,714,000
地方学会事業	2,267,558	2,649,062	54,651	427,338	1,350,000
技能講習会事業	5,670,159	5,814,441	121,660	2,503,199	4,000,000
技能認定登録事業	768,406	1,068,471	329,897	136,778	1,215,400
課題講習会事業 (伝達講習会を含む)	4,951,341	4,380,696	1,260,026	2,107,770	5,772,300
指導者講習会事業 (受講者旅費等を含む)	1,852,710	1,713,884	60,746	939,977	1,700,000
理療発行事業	3,775,884	4,332,127	3,168,763	541,476	4,000,000
広報発行事業	1,315,877	1,599,447	1,456,885	79,395	1,400,000
記念事業	1,574,177	0	0	0	0
本部活動費	14,974,122	15,953,109	12,298,386	14,495,023	13,525,600
地方会・支部活動費	6,012,225	6,790,520	4,069,006	2,585,998	4,543,700
合 計	49,640,284	50,200,773	24,587,565	27,404,309	43,221,000
収支差額	-996,480	-2,822,920	6,930,435	9,007,361	300,000

令和3年度 会費納入状況

令和4年2月19日 現在

No.	支部名	正会員	納入者数	未納者数	No.	支部名	正会員	納入者数	未納者数
1	北海道	54	53	1	24	三重	23	21	2
2	青森	5	5	0	26	京都・滋賀	42	33	9
3	岩手・秋田	16	16	0	27	大阪	127	116	11
4	宮城	9	9	0	28	兵庫	22	21	1
6	山形	7	7	0	29	奈良	8	8	0
7	福島	27	25	2	30	和歌山	15	15	0
8	茨城	37	37	0	31	鳥取	1	1	0
9	栃木	19	19	0	32	島根	1	1	0
10	群馬	0	0	0	33	岡山	2	2	0
11	埼玉	106	84	22	34	広島	41	35	6
12	千葉	54	50	4	35	山口	1	0	1
13	東京	86	83	3	36	徳島	5	5	0
14	神奈川	61	57	4	37	香川	16	16	0
15	山梨	0	0	0	38	愛媛	29	29	0
16	新潟	19	19	0	40	福岡	4	4	0
17	長野	17	17	0	42	長崎・佐賀	5	4	1
18	富山	14	14	0	43	熊本	0	0	0
19	石川	19	19	0	44	大分	10	10	0
20	福井	9	9	0	45	宮崎	0	0	0
21	静岡	18	16	2	46	鹿児島	43	38	5
22	岐阜	53	51	2	47	沖縄	1	1	0
23	愛知	126	124	2		合 計	1,152	1,074	78

※ 納入対象者数に会友・休会は含みません

※ 令和3年度JCBカードでの会費引き落とし者は695名

令和4年度 会費納入のご案内

1. 令和4年度の会費につきましては、以下の要領に従い納入してください

- 1) 納入対象者 令和4年4月1日現在の会員
- 2) 会費納入期限 令和4年4月30日
- 3) 納入金額 協会費 22,000円 連盟会費 1,000円
- 4) 納入方法

● JCB ビジネスカード納入（カード納入が原則）

振替日 令和4年5月10日

- ※ 協会会費はJCB ビジネスカードで納入することが基本です
JCB カード未加入の方は至急協会本部へ加入申請を行ってください
必要書類をお送りいたします

● 「ゆうちょ銀行」から「ゆうちょ銀行」への振込口座

〔口座記号・番号〕 00110-5-3747

〔口座名義〕 公益社団法人全国病院理学療法協会

支部名・氏名を必ず記入してください

※例：令和4年度会費 東京支部 理療 太郎

● 他の銀行（ATM）などから「ゆうちょ銀行」への振込口座

〔銀行名〕 ゆうちょ銀行

〔店名〕 〇一九（ゼロイチキュウ）

〔預金種目〕 当座預金

〔口座番号〕 0003747

〔口座名義人〕 公益社団法人全国病院理学療法協会 平野

支部名・氏名を必ず記入してください

※例：令和4年度会費 東京支部 理療 太郎

- ※ 請求書・領収書が必要な方は、協会本部にお申し出ください

- ※ 協会費 22,000円・連盟会費 1,000円

合計で23,000円の納入となります。

- ※ 振り込み手数料はご自身でご負担願います

令和3年度 臨時理事会 議事録(抄)

日時 令和4年1月16日(日)10:00~12:00

場所 協会事務所

出席者 <オンライン会議>

理事 平野五十男(会長)

小川 嗣人(副会長・学術局長)

青柳 利之(副会長・事務局長・保険局長)

小路口 憲(常任理事・広報局長・理療編集出版部長)

丹羽つとむ(常任理事・組織局長)

三浦 政則(財務局長)

野山 隆司(事務局次長・情報管理部長)

坂原 博昭(組織局次長)

寒河江健一(広報局次長・特殊出版部長)

監事 中川 保

大内田 義己

公益法人推進部長 杉浦 幹雄

相談役 柳澤 貞男(相談役・表彰選考委員長)

倉石 健二(相談役・表彰選考委員)

開会に先立ち青柳副会長より、出席者数および理事会成立の確認(定款34条定足数)が報告され、青柳副会長が司会進行を。議案は平野会長が議長を務めること。また録音は青柳、書記は寒河江が担当することが告げられ、議案の審議が行われた。

1. 議題

議題1) 佐藤功氏を本部役員(財務クラウドシステム管理部長)とすることの承認について

平野 佐藤功氏を今後、アドバイザーとして協会本部役員としたい。

小路口 定款上問題は無いのか。

平野 抵触しない。会長が必要と認めた場合、理事ではなく本部役員として認められる。

青柳 職務内容、(職名・職名内容)の説明をお願いしたい。

平野 野山理事が中心で責任者である。佐藤管理部長はアドバイザーの立場で協力してもらう。

(全会一致で承認)

議題2) 財務クラウドシステム等に係るリニューアルの検討

三浦 財務クラウドに不具合が起きてい

る。年次変更してから誤差が出てきている、クラウドのリニューアルを検討したい。

野山 システムの運用から10年以上過ぎ、公益法人財務の運用管理に支障をきたす恐れがある。「財務クラウド」システムの最新バージョンアップのリニューアルを実施したい。委託業者をウエンドレス社からゼロワークス社へ移行しコスト削減を図り効率よく運用することを考えている。

三浦 年度末決算で利益が出た場合、次の年度で使わないといけない。平成2年度は約700万剰余金がある。令和3年度は、約600万剰余金になるのではないかと。

小路口 管理システムのリニューアルにコストをかけても良いが、コロナ禍で予算が余っているとの事で以前にも会費値下げの意見もあった。会員の理解を得るようお願いしたい。

杉浦 剰余金事態を会費の値下げには、公益法人会計としてとしては認められない。

三浦 リニューアルにかかるコストは、1000万程度かかると思われるのでこの範囲以内で行いたい。

大内田 移行するのは良いが、今までの経費と同じ経費でできるのか。

野山 確認する。会員減少等色々な問題を抱えていますのでランニングコストがかからないようにしたい。中間使用料・サーバー使用料等は今と同等で話を進めている。

坂原 リニューアルに1000万円かけて良いのか。予算に残す事が出来ないのか。

杉浦 残すことも返金も公益法人規則上できない。

(賛成多数で承認)

以上で臨時理事会終了となる。

令和3年度 第4回理事会 議事録(抄)

日時 令和4年3月6日(日) 10:00~11:50

場所 協会事務所・他

出席者 <オンライン会議>

理事 平野五十男(会長)

小川 嗣人(副会長・学術局長)

小路口 憲(常任理事・広報局長・理療編集出版部長)

丹羽つとむ(常任理事・組織局長)

三浦 政則(財務局長)

野山 隆司(事務局次長・情報管理部長)

坂原 博昭(組織局次長)

寒河江健一(広報局次長・特殊出版部長)

青柳 利之(副会長・事務局長・保険局長)

監事 中川 保

大内田義己

相談役 柳澤 貞男(表彰選考委員長)

公益社団法人管理部長 杉浦 幹雄

欠席者 倉石 健二(相談役・表彰選考委員)

開会に先立ち青柳副会長より、出席者数および理事会成立の確認(定款34条定足数)が報告され、併せて報告事項は青柳副会長が司会進行を。議案は平野会長が議長を務めること。また録音は野山、書記は小路口が担当することが告げられ、事業及び各部局の報告と議案の審議が行われた。

1. 報告事項

報告1) 諸会議及び役員渉外行動報告など

平野 諸会議並びに役員渉外行動、本部発信文書については報告書の通りである。

(諸会議及び渉外行動報告書 P24 参照)

(発信文書報告書 P25 参照)

報告2) 令和3年度 会費納入状況

(2月19日現在)

三浦 会費納入対象者は、1,152名、納入者1,074名で未納者78名となっている。令和4年1月末に本部より2回目の督促状を約

100名に発送した。約30名より入金を確認している。会費納入状況の詳細は一覧表で確認ください。

(会費納入状況一覧表 P12 参照)

青柳 未納者に対しての、今後の具体的な請求方法はどのようにするのか。

三浦 支部、地方会の役員の協力で会費未納者に対して請求を行っていただく。

小路口 1回目の督促状の発送が10月に行われているが、早めることは出来ないか。

三浦 本部の事務処理に係わるが努力す。

報告3) 令和4年度 診療報酬改定情報について

青柳 技能認定登録者及びマッサージ師等が算定可能な項目の点数に変化はない。通知内容は、広報、協会ホームページでお知らせする。

(診療報酬改定情報 P23 参照)

報告4) 協会ホームページの更新履歴報告

野山 診療報酬改定情報ならびに第70回日本理学療法学会のWeb開催について新着情報を更新して行く。

報告5) 広報編集と発行状況

小路口 年3回発行している。広報243号(議案書)は、3月下旬の発行を予定。

(事業報告広報局 P3 参照)

報告6) 理療編集と発行状況

小路口 2月発行の理療199号より協会組織の啓蒙ならびに学術団体としての公益事業として理療の寄贈先を拡大し、全国のあはき師、

柔整師の養成校 172 校へ送付した。送付時には協会案内のリーフレットを同封している。

報告 7) 令和 3 年度 認定試験の結果報告
小川 受験者 37 名、合格者 37 名で全員合格した。

報告 8) 財務クラウドリニューアルにむけての進捗状況

野山 前回の理事会で財務クラウドのリニューアルについて承認を受け、改変に係る費用と改変項目、作業手順などについて委託業者と最終的な協議を行っている。

青柳 今後は、委託業者の実務者と関連役員での合意形成を行い、次の臨時理事会で報告する。

平野 3 月 20 日頃に臨時理事会を開催し、リニューアルの承認を受ける予定で進めて行く。

2. 議 題

議題 1) 令和 4 年度 事業計画(案)

平野 令和 4 年度事業計画(案)について審議願いたい。

(事業計画(案) P8 参照)

(全会一致で承認)

議題 2) 令和 4 年度 予算書(案)

三浦 予算案は別紙のとおりである。

(予算書(案) P10 参照)

(全会一致で承認)

議題 3) 令和 4 年度における技能認定登録更新期限延長の継続実施

小川 新型コロナウイルス感染拡大の影響が今後も懸念されるため新年度においても、技能認定登録更新期限延長の特例措置を継続する。

(特例措置 P22 参照)

小路口 オンラインでの学習研修体制が整い単位取得も可能な状況であ

る。これまで講じてきた特例措置の内容を見直し、更新期間延長措置を視力障がいやネット環境がない会員に限定してはどうか。

青柳 令和 2 年以降の技能認定登録更新期限の延長申請者は何名になるか。

平野 令和 2～3 年度の中で 340 名程度の会員が延長申請をしているが、令和 3 年度に入ってから単位取得による更新申請者は増加している。

野山 技能認定登録制度の趣旨を考えると、主体的に継続的に学習し登録更新することが大事である。特例措置を長く続けることは良くないと思う。

坂原 Web 研修だけではなく研修動画の DVD を活用するなど、会員の学習する機会を設け認定登録更新の単位を取得できるようにすべきである。

小川 課題講習会の開催は対面式で実施することが大前提にあるが、様々な緊急事態に備え特別措置を設けている。今後、新型コロナウイルス感染拡大が終息する状況になれば早期に措置は解除するが、懸念する状況も有り令和 4 年度も特例措置を継続したい。

(全会一致で承認)

議題 4) 新型コロナウイルス感染対策に係る地方組織の長の専決処分

杉浦 新型コロナウイルス感染拡大の終息が確認できないため、昨年と同様に特例措置を継続する。

(全会一致で承認)

議題 5) 名誉会員の承認

平野 以下の会員を提案する。

元副会長 倉石 健二氏

元副会長 柳澤 貞男氏

(賛成多数で承認)

議題6) 表彰に関する承認

平野 以下の表彰者を提案する。

- (1) 栄 誉 賞 柳澤貞男氏
(令和3年春の叙勲 旭日双光章)

(2) 学会長・準備委員長表彰

第69回 日本理学療法学会
学 会 長 加藤尚浩氏
準備委員長 近藤隆信氏
(全会一致で承認)

議題7) 第71回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認

学 会 長 猿橋寛弥氏
準備委員長 神林幸生氏

青柳 来年5月茨城県土浦市で開催を予定している。開催形態については対面、Webどちらになるかは今年の秋頃に決める予定である。

(全会一致で承認)

議題8) 第72回 日本理学療法学会 開催地の決定

小川 現時点では開催地は未定のため提案できない。定時代議員総会までには決め、提案する。

小路口 学会開催地決定をめぐることは難渋している状況にあるが、会員数の減少ばかりではなく、学術研究活動に地方組織を含めた学術研究の部会を設けるなど本部、地方組織の学術活動の見直しも必要ではないか。

小川 学会の開催ではできる支部、地方会と、できない支部、地方会に別れる状況がある。全国学会は今後も9地方会で均等に開催するので、学術局として支部、地方会に働きかけを続けて行く。

平野 開催地が決定されていないので8号議案は審議未了とする。

議題9) 会費長期未納者の除籍処分

三浦 対象者は3年間会費を未納した者で、14名を除籍としたい。
(全会一致で承認)

議題10) 休会届の承認

青柳 鳥居茂雄、竹井俊介(大阪府支部)、正木敬士(兵庫県支部)より休会届けが提出される。承認を求める。
(全会一致で承認)

議題11) 公益目的資金(定期預金)の取り崩しの承認

平野 年度当初の運用資金として定期預金を解約し、会費が納入される5月中旬に同額を定期預金に戻すことを提案する。
(全会一致で承認)

議題12) 第63回 定時代議員総会開催に係る承認

平野 第63回 定時代議員総会を令和4年5月22日(日)日本教育会館で開催する。対面式で実施を予定しているが、新型コロナウイルスの感染状況によっては、変更もある。
(全会一致で承認)

議題13) その他

1) 北海道地方会・支部創立70周年記念事業開催要望の取り扱い

小川 北海道地方会より令和4年度創立70周年記念事業として記念学会、記念式典の開催要望が提出されている。審議願いたい。

平野 地方学会の開催は単年度に2か所での開催までと内規に示されている。

来年度の地方学会の開催については、令和2年度、令和3年度のコロナ禍の影響で開催を延期しており、令和4年度には複数の地方会での開催が予定され新

年度に予算を組んでいる。

小路口 今年5月の第70回全国学会を役員の任期期間を理由に開催を辞退したことを考えると、北海道地方会の新役員の下で開催の有無を検討すべきではないか。

坂原 北海道の意見を尊重して10月の開催を承認すべきではないか。

丹羽 10月は地方学会、研修会、指導者講習会の開催があり、時期的には難しいのではないか。役員交代があるのであれば、新しい役員の中で改めて決める方が良い。

三浦 令和4年度の北海道の執行部の中で決めるべきと考える。

寒河江 新年度の役員の中で北海道の70周年記念事業を検討すべきと考える。

杉浦 令和4年度は、既に3地方会が実施を決めているため、次の年度ではどうか。

青柳 北海道地方会の内容を見る限り学会と相違ない。全国学会と一緒に開催してはどうか。

小川 今回の要望は全国学会の開催内容と同等の事業を開催する要望になっている。

学会ができなくても、記念事業はできるのか疑問を感じる。新しい役員の中で開催を検討すべきと思う。見送るべきではないか。

(反対多数で非承認)

2) 定時代議員総会におけるオブザーバーへの旅費支給について

坂原 地方会代表との意見交換会で出た要望の、定時代議員総会におけるオブザーバーへの旅費支給についてはどのようにするのか。

杉浦 規程上オブザーバーへ旅費を支給することはできないため、他の方法を検討してはどうか

野山 旅費は支給できないので、代議員総会のライブ配信や録画をWebで視聴するなど可能性としてあるのではないか。

杉浦 代議員会のオブザーバーには傍聴が認められているので、配信が可能であれば良い方法と思う。

三浦 支部、地方会の担い手になる会員がオブザーバーとして参加してほしい。

平野 今後の課題として検討して行く

3) 理療広告の掲載について

青柳 地方会代表との意見交換会で質問があった、理療広告の掲載の件については、理療200号より改める。広告募集要項を整備する。

小路口 理療199号より全国のあはき師、柔整師等の養成校への寄贈先を拡大して送付している。それらに係わる業者等へ広告掲載の依頼を行う。

平野 近々に理療広告規程を定め、規定に沿った広告依頼を行う。

4) 第70回学会の進捗状況報告

青柳 演題28題、特別講演、市民公開講座、シンポジウムなど、ほぼ準備を終えた。

小路口 抄録集は、全原稿入稿済みで、現在校正作業を行っている。3月22日の週に学会プログラム抄録集の発送を予定している。

理事会では、多くの質問や意見が出されましたが、広報紙面の都合により、審議の過程を妨げない範囲で割愛させていただきました。

以上

令和3年度 臨時理事会 議事録(抄)

日時 令和4年3月20日(日) 13:00~13:45

場所 協会事務所・他

出席者 <オンライン会議>

理事 平野五十男(会長)

小川 嗣人(副会長・学術局長)

青柳 利之(副会長・事務局長・保険局長)

小路口 憲(常任理事・広報局長・理療編集出版部長)

三浦 政則(財務局長)

野山 隆司(事務局次長・情報管理部長)

坂原 博昭(組織局次長)

監事 中川 保

大内田義己

公益社団法人管理部長 杉浦 幹雄

財務クラウド管理部長 佐藤 功

欠席者 丹羽つとむ(常任理事・組織局長)

寒河江健一(広報局次長・特殊出版部長)

柳澤 貞男(相談役・表彰選考委員長)

倉石 健二(相談役・表彰選考委員)

開会に先立ち青柳副会長より、出席者数および理事会成立の確認(定款34条定足数)が報告され、平野会長が議長を務めること。また録音は野山、書記は小路口が担当することが告げられ、議案の審議が行われた。

<議題>

議題1) 財務クラウドリニューアルに係る経費及び委託業者との契約締結に係る承認案

青柳 この議案は、令和4年1月16日の臨時理事会で承認された内容を踏まえ、委託業者との最終的な調整、確認作業を行い、双方の合意形成を得ましたので、契約締結の承認を求める。

議題2) 財務クラウドリニューアル準備資金取扱規程

議題3) 令和2年度・3年度 剰余金の解消計画に係る決議の件

杉浦 議題2及び議題3については、公益法人会計基準において、經常予算から生じた剰余金は、収支相償の基本原則に従って、翌年度の公益事業の支出で解消すると定められている。

さらに、当法人が会計管理を委託している税理士法人より、剰余金の解消に当たっては、一般的な公益事業の拡大よりも、法人の財産取得に資する特定費用としての支出が望ましいとの指摘も受けたため、特定資産の取扱規定並びに令和2年度及び3年度の剰余金の解消計画の承認を求める。

平野 議題の3項目は関連事項のため、一括で審議願いたい。

(第3号議案 財務等クラウドリニューアルの承認 P5 参照)

小路口 リニューアルに係る経費がゼロワークス社より1,100万円が提示されているが、他社と比べて係る経費としては妥当な金額と理解して良いか。

青柳 他社の見積もりと比較しても妥当な金額と理解している。

杉浦 新たに市販されている会計ソフトを導入した場合、システムを組む費用として3,000万円、ランニングコストが年間300万円かかるので現在、使用している財務クラウドをリニューアルすることを選択した。

坂原 年間50万円のランニングコストはリニューアル後も変わらないのか。

青柳 ランニングコストは今までと同じである。

(賛成多数で承認)

以上で臨時理事会終了となる。

令和3年度 組織局報告

支部会員免許別集計表

令和4年2月27日現在

支部	会員数	免許数	マッサージ師	鍼師	きゅう師	柔道整復師	理学療法士	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他
北海道	54	107	21	23	23	35	0	0	0	5	0
青森	5	14	5	4	4	0	0	0	0	0	1
岩手秋田	19	47	19	13	13	0	0	0	0	2	0
宮城	11	23	7	6	6	2	0	2	0	0	0
山形	7	15	7	4	3	0	0	0	0	1	0
福島	27	50	10	9	9	17	1	0	0	4	0
茨城	39	81	24	20	20	10	2	2	1	2	0
栃木	21	44	18	12	11	1	1	1	0	0	0
群馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉	116	193	45	34	33	71	2	2	0	4	2
千葉	55	131	40	35	35	10	1	2	2	6	0
東京	97	204	69	47	46	30	2	0	1	9	0
神奈川	69	161	51	37	38	17	3	2	1	8	4
山梨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟	19	54	17	16	16	1	1	1	0	2	0
長野	18	52	17	15	15	1	0	0	2	1	1
富山	14	30	9	8	8	4	0	0	0	1	0
石川	19	31	10	6	6	9	0	0	0	0	0
福井	9	17	7	4	4	2	0	0	0	0	0
静岡	18	41	16	10	10	3	0	0	0	2	0
岐阜	53	122	43	34	32	8	1	1	0	3	0
愛知	128	255	76	59	58	44	0	3	5	8	2
三重	23	61	21	19	19	1	0	0	0	1	0
京都滋賀	42	92	29	23	22	12	0	0	1	4	1
大阪	128	241	39	51	51	93	0	2	0	5	0
兵庫	23	57	12	13	13	11	0	0	0	6	2
奈良	9	22	4	5	5	5	0	0	0	1	2
和歌山	15	26	5	5	5	5	0	3	2	1	0
鳥取	1	4	1	1	1	0	0	0	0	0	1
島根	1	4	1	1	1	0	0	0	0	1	0
岡山	2	4	1	1	1	0	0	1	0	0	0
広島	42	92	33	26	25	7	0	0	0	1	0
山口	1	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0
徳島	5	11	3	3	3	2	0	0	0	0	0
香川	16	40	15	11	11	1	1	0	0	1	0
愛媛	29	77	23	22	21	1	1	2	1	2	4
福岡	5	16	5	5	5	0	1	0	0	0	0
長崎佐賀	5	12	5	3	3	0	1	0	0	0	0
大分	10	24	6	6	6	1	1	1	1	1	1
宮崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島	43	115	41	35	34	1	0	1	1	2	0
沖縄	1	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0
計	1199	2576	757	628	618	405	19	26	18	84	21
免許取得率			29.39%	24.38%	23.99%	15.72%	0.74%	1.01%	0.70%	3.26%	0.82%

新型コロナウイルス感染対策に係る地方組織の長の専決処分について

今般、新型コロナウイルス感染第6波の拡大のため、全国各地に蔓延防止等重点措置が発令されております。

本協会では、今年3月～4月に各地方会、各支部において、年度末、年度初めの支部集会、執行委員会など諸会議の開催が予定されておりますが、現下の状況に鑑み、地方組織の諸会議の開催について、昨年度と同様、協会地方組織運営の特例措置を、3月6日開催の理事会で決議しましたので、お知らせします。

<地方組織運営の特例措置>

- 1) 令和4年3月6日～令和5年3月の理事会開催の日（3月上旬の予定）まで、地方組織における諸会議開催可否の判断を、各地方会執行委員長、各支部長に一任します。各地方において、会議の開催が困難と判断した場合、開催を中止することを可とします。
- 2) 役員改選、事業報告、事業計画、予算・決算の承認など、地方会、支部の規約に集会、執行委員会などの開催が規定されていても、この会議を開催せず、各地方会執行委員長又は各支部長が、役員の改選、予算・決算、事業計画、事業報告等の単独承認(専決処分)をおこなうことを可とします。地方組織の役員選任、事業執行は、最終的には法人の理事会の権限に属しますので、地方組織の長の専決処分は、理事会の承認により、定款、規約等の違反にはなりません。
- 3) なお、会議を開催せずに専決処分をおこなう場合、その具体策は、各地方会執行委員長、各支部長に一任しますが、執行委員ともよく相談されて事業を実施してください。
- 4) なお、上記の諸会議を中止して事業執行をおこなった場合、決定した内容を記載し、日付を入れ、地方会執行委員長または支部長が署名、捺印した文書を作成し、各地方会、各支部で2年間（今期改選の役員の任期中）は保管してください。文書の表題は「〇〇地方会（支部）新型コロナ感染対策に係る特例措置」とします。

新型コロナウイルス感染の収束が見通せないなか、令和4年度においても、通常の実業運営は困難とされますので、以上の対応方針を参考に各地方の実業を進めてください。

令和4年3月6日

公益法人管理部長 杉浦 幹雄

新型コロナウイルス感染拡大に係る登録更新期限延長の特例措置

(提案理由)

新型コロナウイルス感染6波の拡大により、全国各地に蔓延防止重点措置が発令され、感染終息の見通しも不明である。現下の状況では、協会事業の正常な実施は困難であり、技能認定登録事業の認定単位取得、認定更新にも重大な支障が生じている。

この状況を鑑み、現下の新型コロナウイルスの全国的な感染拡大は、技能認定登録制度規程第2条第5項に規定の更新期限延長の要件、「(巨大自然) 災害」に準ずるものとして、令和3年度に引き続き、下記の特例措置を設ける。特例措置の内容は、技能認定登録制度規程の附則に付記する。

<特例措置>

令和4年度中の認定登録更新予定者（令和3年度の更新期限延長者も含む）は、更新期限を各都道府県支部長の承認により、1年間の延長を技能認定制度委員会に申請できるものとする。なお、委員会が申請を承認した更新予定者には、更新期限延長の登録延長証明証を交付する。延長手続きの手数料は徴収しない。なお、延長手続きの詳細については、令和2年度に同様とする。

附則 この規程は、令和4年4月1日より施行する。

令和4年3月6日

技能認定登録制度委員長 小川 嗣人

令和4年度 診療情報改定情報

疾患別リハビリテーション料等 単位＝点

※令和4年度の改定では、診療報酬（点数）及び、技能認定登録者関連について変更は無い

疾患別	脳血管疾患等	廃用症候群	運動器
算定日数	180日	120日	150日
施設基準Ⅰ	245(147)	180(108)	185(111)/ 85(51)
施設基準Ⅱ	200(120)/ 100(60)	146(88)/ 77(46)	170(102)/ 85(51)
施設基準Ⅲ	100(60)	77(46)	85(51)
リハビリテーション総合実施評価料Ⅰ = 300 Ⅱ = 240			

※太字 = 技能認定登録者が算定可

※（ ）内 = 入院中の要介護被保険者等の算定日数超え 13単位/月

※技能認定登録者の算定根拠（通知の抜粋）

理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士以外に、運動療法機能訓練技能講習会を受講するとともに、定期的に適切な研修を修了しているあん摩マッサージ指圧師等が訓練を行った場合については、当該療法を実施するに当たり、医師又は理学療法士が事前に指示を行い、かつ事後に当該療法に係る報告を受ける場合であって、（中略）リハビリテーション料Ⅲの所定点数を算定できる。

改定項目

- ・機能的自立度評価法(FIM)の導入
（標準的算定日数を超えた場合であって、医学的にリハビリテーションを継続して行うことが認められた場合）
月に一度FIMを測定していることを要件化する。
- ・リハビリテーション総合実施計画書等の見直し
実施計画書等に（患者等署名欄）及び、（家族等に対する情報通信機器等）の活用化
- ・運動器リハビリテーション料の算定要件の見直し
対象疾患に（糖尿病足病変等）が含まれることを明確化

新設項目

- ・外来データ提出加算 50点(月1回)
別に厚生労働大臣が定めた基準で地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において、診療報酬の請求状況、生活習慣病の治療の内容に関するデータを、継続して厚生労働省へ提出した場合、算定可外来データ提出加算には、経過措置(令和4年10月1日～)が設定

消炎鎮痛処置(1日に就き)

- 1、マッサージ等の手技による療法 35
- 2、器具等による療法 35
- 3、湿布処置 35

注意 = 令和4年度 診療報酬改定は、3月4日に厚生労働省より公表されましたので、告示、通知、施設

基準の詳細につきましては、同省のホームページ等をご参照ください。

また、協会本部においても、技能認定登録者及び消炎鎮痛処置等に関する問い合わせに応じておりますので、メール又は電話でお尋ねください。

保険局担当 青柳 利之

諸会議及び役員渉外行動報告

月日	用務地	用務内容
11/18	協会事務所	会費管理・会員管理に係る打合せ(平野・杉浦・他)
21	オンライン	第70回 日本理学療法学会準備委員会 財務クラウドリニューアルに係る検討会(平野・小川・青柳・野山・杉浦)
26	一枝治療院(赤羽)	学会シンポジスト藤井亮輔先生との面談(小川・杉浦・平野)
30	高野台松本クリニック	第70回 日本理学療法学会 特別講演講師 松本不二生先生との面談(杉浦・平野)
12/3	協会事務所	RICHOコピー機のデモ(平野)
4	オンライン	財務クラウドミーティング
8	協会事務所	学会協賛・広告掲載の募集に係る作業(青柳・平野)
9	協会事務所	葬税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
10	協会事務所	理療バックナンバーのPDF作成(小川・平野)
11	協会事務所	第70回 日本理学療法学会 準備委員会
14	ツナビル2階	ニュー大崎管理組合理事会(平野)
16	オンライン	第70回 日本理学療法学会準備委員会
19	オンライン	地方会代表者と理事会構成員との意見交換会
21	品川区法務局	履歴事項全部証明書申請(平野)
22	協会事務所	会計管理・会員管理等の打合せ(平野・杉浦・他)
23	協会事務所	ゆうちょ銀行本店 法人サービス部 木村氏との打合せ(平野・杉浦)
24	オンライン	財務クラウドミーティング
26	協会事務所	事務所内の大掃除(平野・小川・青柳)
1/6	協会事務所	RICHOコピー機のインストール(平野)
7	協会事務所	NTT東日本社員による電話回線の点検(平野)
16	オンライン	臨時理事会(理事会構成員)
17	オンライン	令和3年度 第2回あはき等法推進協議会(平野・青柳)
18	品川税務署	源泉税等に係る書類申請(平野)
19	協会事務所	葬税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
23	オンライン	第70回 日本理学療法学会準備委員会
28	協会事務所	表彰選考委員会(柳澤・倉石・平野)
28	厚生労働省医政局医事課	褒章申請書類の提出(平野)
30	協会事務所	会費未納者への督促状発送作業(平野・三浦) 105通
2/9	協会事務所	葬税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
13	伊勢原シティープラザ	令和3年度 運動療法機能訓練技能講習会閉講式(平野・小川・杉浦)
14	オンライン	財務クラウドミーティング
23	オンライン	財務クラウドミーティング
27	オンライン	財務クラウドミーティング
3/4	オンライン	第28回 技能認定試験合否判定会議 財務クラウドミーティング
5	協会事務所	第4回 理事会議案への対応ミーティング
6	オンライン	令和3年度 第4回理事会(理事会構成員)
8	オンライン	財務クラウドミーティング

本部発信文書一覧

月日	文書番号	宛 先	文 書 名
12/2	事務連絡	山田忠男 宮城県支部事務局	定款・履歴事項全部証明書などの送付
9	事務連絡	ふれす 編集担当者	「社会あはき学」教科書の初校校正の送付について
10	53	地方会執行委員長・支部長 各位	令和3年度 第3四半期決算ファイルの送付について
11	事務連絡	地方会執行委員長・支部長 各位	第44回 理学療法指導者講習会のDVDの送付について
17	54	地方会執行委員長・支部財務担当者 各位	令和4年度 予算書の作成について
22	事務連絡	国立国会図書館	広報239・240・241・242号の送付について
25	55	理事会構成員 各位	令和3年度 臨時理事会の開催について
26	事務連絡	全国保険医団体連合会	全国保険医団体連合会 第50回 定期総会開催お祝いメッセージ
1/8	56	理事会構成員 各位	令和3年度 臨時理事会討議資料の送付について
12	57	支部長 各位	技能認定登録制度に係る登録の更新について
20	58	厚生労働省医政局医事課	運動療法機能訓練技能講習会に関する実施要綱のリモート受講追加措置のお願い
30	事務連絡	会費未納者	会費納入のお願い(過年度分を含む)105通
25	59	中央代議員選挙管理委員 各位	代議員選挙に係る選挙事務のご報告
2/21	60	理事会構成員 各位	令和3年度 第4回理事会の開催について
21	事務連絡	川瀬守智 元会員	JCBによる会費の引き落としに係るお詫び
28	61	理事会構成員 各位	令和3年度 第4回理事会の討議資料送付について
3/5	62	支部長 各位	第28回 認定試験合格証送付並びに技能認定登録について
8	63	地方会執行委員長・支部長 各位	新型コロナウイルス感染拡大に係る登録更新期限延長の特例措置の実施について
8	64	地方会執行委員長・支部長 各位	新型コロナウイルス感染対策に係る地方組織の長の専決処分について
8	65	地方会執行委員長 各位	「栄誉賞」「特別感謝状」受賞該当者の報告について

役員改選公報 令和4年選管第3号	令和4年3月31日 公益社団法人 全国病院理学療法協会 役員改選管理委員長 坂 田 武
--------------------------------	---

令和4年5月22日に行われる役員改選に関し、以下のとおり立候補の届出がありましたので、公示します。

表の見方

①・・・立候補者氏名 ②・・・消印年月日 ③・・・推薦支部及び地方会名 ④・・・抱負

※立候補者の掲載順は、②の消印年月日に準じて行い、同日の場合は「ア・ウ・オ」順に配列してあります。

I 理事の部 (定数9名 立候補者数 9名)

- ① 丹羽 つとむ (にわ つとむ)
- ② 2月14日
- ③ 近畿地方会
- ④ 抱負

組織局として、コロナ禍の中で、会長・副会長に各会員の名簿管理を一任するということになりましたが、今後も理事として微力ながら円滑に協会業務を遂行して、当協会理事として医療・介護分野における会員の身分保障のため、また当協会、各会員が抱えている課題を会員皆様の支援を賜りながら各理事と連携をとりながら当協会に貢献できるよう微力ながら引き続き理事として取り組んでいきたいと思ひ立候補させていただきました。

- ① 野山 隆司 (のやま たかし)
- ② 2月14日
- ③ 近畿地方会
- ④ 抱負

この度、理事に立候補いたしました野山隆司です。この2年間は協会情報管理部長として、関連協会役員および各地方会役員間と連携を取りながら務めてまいりました。コロナ禍での事業自粛を余儀なくされた中、オンラインやリモート事業の新たな展開に、会員諸氏には一部ご迷惑を掛けたかも知れません。今後も様々な形での意見交換等を通して、効率的かつ効果的な協会運営に携わっていかねばと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

① 小路口 憲 (しょうじぐち けん)

② 2月14日

③ 個人立候補

④ 抱負

医療、介護施設に理学療法従事者として就労する「あん摩マッサージ指圧師、鍼灸師、柔道整復師」の生涯研修を推進する本協会の役員に立候補し、協会の学術団体としての事業活動に尽力いたしたいと考えております。

また、本協会の課題であります組織拡充の方策についても、急務と考えます。微力では有りますが、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

① 寒河江 健一 (さがえ けんいち)

② 2月14日

③ 東北地方会

④ 抱負

この度、理事に立候補した東北地方会の寒河江健一です。

1期(2年)理事役員をさせていただいた経験を活かし、また皆様のお役に立ちたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

① 青柳 利之 (あおやぎ としゆき)

② 2月16日

③ 関東甲信越地方会

④ 抱負

1. 診療報酬及び介護報酬改定では、粘り強く要望活動を継続します。
2. コロナ禍の学術活動においては、会員の要望が叶うよう調整して参ります。
3. 会員数減少に伴う組織拡充は、養成校への?など、今できることを考えます。
4. 事務作業の効率化を図り、経費削減に努めます。

① 三浦 政則 (みうら まさのり)

② 2月16日

③ 関東甲信越地方会

④ 抱負

本協会の会員数も減少し、財政面でも非常に厳しい状況が続いています。インターネット上の不具合等による資金繰り面での調整など大変な情勢ですが、皆さんの協力を得ながら、微力ではございますが尽力させていただきます。

① 平野 五十男 (ひらの いさお)

② 2月16日

③ 関東甲信越地方会

④ 抱負

協会は会員の高齢化と会員数の減少に加え、診療報酬算定上の理学療法士との格差是正問題等、非常に厳しい状況が続いております。

この2年間は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、Web学会やオンライン研修会などを実施してきました。

今後も「技能認定登録制度」を堅持しながら、診療報酬における格差是正に努力します。

次代を担う役員の育成も急務であり、重点課題として取り組んでいきます。

ご支援をよろしくお願い申し上げます。

① 坂原 博昭 (さかはら ひろあき)

② 2月22日

③ 四国地方会

④ 抱負

私はコロナ禍の中、地方の苦しい現状を本部に届け、又 本部と地方と情報を共有し、今後の活動を展開して行くことが必要と考える。運動療法技能講習会や全国学会等の開催の内容も見直しが必要と思われ、診療報酬の改定に対する要望も手技療法、マッサージ等に特化して行うべきであり、漫然と同じ活動を続けるべきでないと思う。微力ながら会員の爲になる活動が出来ればと思ひ立候補します。

① 小川 嗣人 (おがわ つぐと)

② 2月22日

③ 中部地方会・関東甲信越地方会

④ 抱負

経験したことのない新型コロナウイルス感染拡大の中、学術局長として学術関連事業の継続に試行錯誤しながら進めてまいりました。今後も当協会事業推進に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

Ⅱ 監事の部（定数2名 立候補者数 2名）

- ① 中川 保（なかがわ たもつ）
- ② 2月5日
- ③ 近畿地方会
- ④ 抱負

このたび近畿地方会の推薦により監事に立候補いたします。新型コロナウイルスの感染拡大により、会員の職場はもとより、協会事業の推進にも大変な影響を受けました。協会においてもオンラインによる会議、研修会・学会と事業の推進に各地方会支部も苦慮されています。今後の協会の方向性を見つめさせていただきたいと思えます。全国皆様のご支援をお願いいたします。

- ① 大内田 義己（おおうちだ よしみ）
- ② 2月22日
- ③ 東北地方会
- ④ 抱負

このたび、監事に立候補した大内田です。

現在協会は、①会員減少、②新型コロナウイルス感染拡大、③手技療法のエビデンス収集等、大きな課題への対応に取り組んでいます。

私は監事として2期4年の経験を生かし、この協会の取り組みを見守り、役割を果たせるよう頑張っていきたいと思えます。

みなさんのご支援を宜しくお願い致します。

令和4年度 協会主要会議及び地方学会等の年度計画表

新型コロナウイルス感染拡大状況により、今後も変更の可能性が有ります。
最新情報は協会ホームページでご確認ください。(令和4年2月28日現在)

	代議員総会 理事会・監査会等	広報・理療発行	学会・記念式典等
令和4年 4月	令和3年度 監査 29日(祝)		
5月	第63回 定時代議 員総会22日(日)	理療200号	第70回 日本理学療法学会(Web学会) 28日(土)・29日(日) 日本教育会館 (動画収録)
6月	第1回 理事会 12日(日)	理療200号別冊 総索引号	
7月		広報244号	第70回 日本理学療法学会(Web学会) 7月1日～7月31日(配信期間) 令和4年度 運動療法機能訓練技能講習会 関東甲信越地方会(日時・会場未定)
8月		理療201号	
9月			第60回 東北理学療法学会 10日(土)・11日(日)米沢市
10月			第45回 理学療法指導者講習会(テーマ未定) 16日(日)神奈川県平塚市 第5回 関東甲信越理学療法学会 23日(日)東京都 日本教育会館
11月	第2回 理事会 6日(日)	理療202号	
12月		広報245号	
令和5年 1月			令和4年度 運動療法機能訓練技能講習会 修講式 関東甲信越地方会(日時・会場未定)
2月		理療203号	第29回 運動療法機能訓練技能講習会 12日(日)認定試験(会場未定) 第37回 近畿理学療法学会 会場 大阪府(予定)
3月	第3回 理事会 5日(日)	広報246号	

- ※ 令和4年度 運動療法機能訓練技能講習会は、神奈川県で開催予定
- ※ 葬税理士法人との財務処理を適宜開催する予定
- ※ あはき等法推進協議会・東洋療法研修試験財団関連の会議は不定期に開催

令和4年度 地方学会開催案内

第60回 東北理学療法学会のご案内

テーマ 心と身体の慢性疲労
—コロナ禍での対処法—

日程 令和4年9月10日(土)～11日(日)
会場 山形県米沢市伝国の杜 置賜文化ホール2階 大会議室
〒992-0052 山形県米沢市丸の内1丁目2-1
TEL 0238-26-2666

特別講演 演題名「未定」
講師 東北大学院医学系研究科医学部漢方・統合医療学共同研究講座非常勤講師
独立行政法人国立病院機構米沢病院 漢方内科外来・慢性疲労外来
内科医長 沼田 健裕 先生

市民開講 演題名「未定」
講師 独立行政法人国立病院機構米沢病院リハビリテーション科
運動療法副主任 理学療法士 竹田 裕 先生

会員発表 6題(予定)
参加費 会員 4,000円 会員外 6,000円
主催 公益社団法人 全国病院理学療法協会 東北地方会
担当 東北地方会 山形県支部
学会長 寒河江 健一 ・ 準備委員長 鈴木 勝信

第5回 関東甲信越地方理学療法学会のご案内

テーマ 整形外科疾患に対するリハビリテーション
～進化する物理療法機器～

日時 令和4年10月23日(日) 10時～16時30分
会場 日本教育会館(東京都千代田区)
内容 特別講演Ⅰ 演題名「変形性膝関節症に対する病態と治療」
講師 さいたま赤十字病院 泉 亮良 先生
特別講演Ⅱ 演題名「圧力波治療ショックマスターの理論と実際」
(デモンストレーションと展示会)
(株)酒井医療営業部

会員発表 10題(予定)
参加費 会員 3,000円 ・ 認定単位 5単位
懇親会 学会終了後、同会館内にて開催予定
主催 公益社団法人 全国病院理学療法協会 関東甲信越地方会
担当 関東甲信越地方会 東京都支部
学会長 杉浦 幹雄 ・ 準備委員長 讓矢 正二
事務局 <参加及び演題申し込み等、お問い合わせ>
〒340-0216 埼玉県久喜市鷺宮中央1-23-8
リハビリ健康クラブわしみや治療院 讓矢 正二
TEL・FAX: 0480(59)6800 E-mail: info@rkc-washimiya.com

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会
〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21
ニュー大崎 318号
TEL 03(3494)1948
FAX 03(3494)1950
e-mail yakuaa@mars.plala.or.jp

発行責任者 平野 五十男
編集責任者 小路口 憲
ken218@lapis.plala.or.jp